## 新規環状エーテル系溶剤

従来のエーテル系溶剤 (ジエチルエーテルやTHF 等)は、今日でも多くの実験室で使用されていますが、より安全で環境に優しい溶剤へ置き換えることが望まれております。

本製品は、多くの有機合成反応の溶剤として機能し、従来のエーテル系溶剤の代替として使用できるため、グリーンケミストリーの観点からも有用な溶剤となっております。

### 特長

◆ THFと同等の溶解性

有機物、無機塩に対してTHFと同等の 溶解性があり、多様な用途への展開が可能

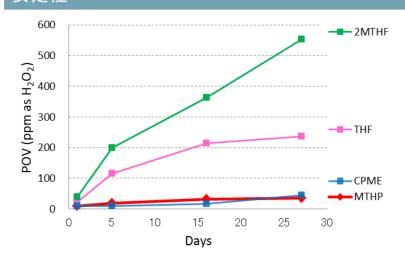
◆ 過酸化物の生成しにくい 溶媒の再利用に有利

- ◆ THFより沸点が高い 反応条件の選択範囲が広がる
- ◆ 水との分離性が高い プロセスの簡略化と廃水負荷の低減

#### 従来エーテル系溶剤との基本物性比較表

	THF	MTHP	2MTHF	СРМЕ	Et <sub>2</sub> O	Dioxane
構造式	0		°	~~~	<b>^</b> ₀ <b>^</b>	o l
沸点 [°C]	66	105	78	106	34.6	101
融点 [°C]	-108.5	-92	-57	<-140	-116.2	11.8
密度 [g/ml] (20°C)	0.89	0.86	0.86	0.86	0.71	1.03
引火点 [°C]	-17.2	6.5	-12	-1	-45	12.2
発火点 [℃]	321.1	222	270	180	160	180
水への溶解度 [g/L]	∞	19.2	150	11	69	∞
爆発限界 [vol%] 下限	2.3	1.1	1.5	1.1	1.9	1.97
上限	11.8	9.9	8.9	9.9	36	22.5

### 安定性



<試験方法> 酸化防止剤不含サンプル 25℃ 空気中で撹拌(酸化還元滴定)



## 製品一覧

製品番号	製品名	規格	包装
MTHP			
25755-00	4-メチルテトラヒドロピラン	鹿特級	500 mL
<u>25718-05</u>	4-メチルテトラヒドロピラン(脱水)-Super-	Organics 水分規格 <10ppm	500 mL

2MTHF			
25026-02			500 mL
25026-22	2-メチルテトラヒドロフラン	-	100 mL
25026-72			3 L
<u>25069-05</u>	2-メチルテトラヒドロフラン(脱水)	Organics 水分規格 <50ppm	500 mL

СРМЕ			
08281-00			500 mL
08281-70	シクロペンチルメチルエーテル	鹿特級	3 L
08281-80			15 kg
08282-05		Organics 水分規格 <10ppm	500 mL
08282-25	シクロペンチルメチルエーテル(脱水) -Super-		100 mL
08282-85			14 kg
08282-75	シクロペンチルメチルエーテル(脱水)	Organics 水分規格 <30ppm	3 L

#### 上記製品は以下の通り、安定剤を添加しております。

溶媒種	安定剤名	添加量
4-メチルテトラヒドロピラン (MTHP)	2,6-Di-tert-butyl-p-cresol (BHT)	約0.002%
2-メチルテトラヒドロフラン (2MTHF)	2,6-Di-tert-butyl-p-cresol (BHT)	約0.025%
シクロペンチルメチルエーテル (CPME)	2,6-Di-tert-butyl-p-cresol (BHT)	約0.005%

- 本記載の製品は、試薬(試験、研究用として用いる化学薬品)としての用途にご利用ください。
- 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。 最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。

# **> 関東化学株式会社**

## 試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2丁目 2番 1号

TEL: 03-6214-1090

HP: https://www.kanto.co.jp